



## 市長定例記者会見

と き：令和4年5月27日（金）

午前10時45分から

ところ：市役所静岡庁舎8階 市長公室

- 1 静岡市歴史博物館公式ロゴマークの決定について 【歴史文化課】
- 2 公民連携による「脱炭素先行地域」の整備推進について 【環境創造課】

◇幹事社代表質問 担当「読売新聞社」

次回の予定 6月7日（火） 午前11時00分～

## 公民が連携し「脱炭素先行地域」の整備を推進していきます！！

～ 脱炭素を通じて新たな価値と賑わいを生む「みなとまち しみず」からはじまるリノベーション ～

- 静岡市は静岡県内で唯一、国が公募した「脱炭素先行地域」に選定されました（全国で26件選定）。
- 令和4年6月1日（水）には、「脱炭素先行地域選定証授与式」が開催されるため市長が参加します。
- 今後、脱炭素先行地域として設定した「清水駅東口エリア」、「日の出エリア」、「恩田原・片山エリア」の整備の推進に向け、公民が連携を図りながら取組を進めていきます。

### 【脱炭素先行地域】

2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、日本全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域で、「実行の脱炭素ドミノ」のモデル

### 静岡市の「脱炭素先行地域」

【清水駅東口】



【日の出】



【恩田原・片山】



各エリア内に太陽光発電設備、蓄電池、エネルギーマネジメントシステムなどを導入し、エリア内の電力消費に伴うCO2排出を実質ゼロに！

再生電力の供給

【市内全域】



市内全域にP P A（第三者所有モデル）による太陽光発電設備の導入拡大を図り、余剰電力を脱炭素先行地域に供給することで、さらなるエネルギーの地産地消を実現

### 【今後のスケジュール】

日 程	内 容
令和4年 5月27日（金）	鈴与商事株式会社との「日の出地区における脱炭素先行地域の実現へ向けた連携に関する協定書」締結式
6月 1日（水）	脱炭素先行地域選定証授与式（東京都千代田区有楽町）
6月中旬	脱炭素先行地域に太陽光発電の余剰電力を供給する市内P P A事業者の募集開始
7月下旬	脱炭素先行地域の整備を推進する事業者が参画した「脱炭素先行地域推進コンソーシアム」を設立

※ 脱炭素先行地域に係る情報は、事業の進捗に伴い随時提供していきます。